

抗 GPCR モノクローナル抗体の発売について

株式会社トランスジェニックは、当社独自技術である GANP®マウス技術(高親和性抗体作製技術)により開発した抗 GPCR モノクローナル抗体製品を研究用試薬として、2010年1月22日に発売いたします。

このたび発売する抗体製品の詳細は以下の通りです。

製品名	容量	適用	価格(税込)	製品コード
Anti Human HTR5A Monoclonal Antibody (Clone No. 2D3)	50 µg	ELISA,IHC	57,750円	KX574
Anti Human SSTR2 Monoclonal Antibody (Clone No. 1B7)	50 µg	ELISA,IHC	57,750円	KX575
Anti Human RXFP3 Monoclonal Antibody (Clone No. 2H10)	50 µg	ELISA,IHC	57,750円	KX576
Anti Human ADORA3 Monoclonal Antibody (Clone No. 1C9)	50 µg	ELISA,IHC	57,750円	KX577

- ◆発売開始日：2010年1月22日
- ◆販売方法：契約代理店*を通じ販売します。
※コスモ・バイオ(株)、フナコシ(株)、和光純薬工業(株)、セティ(株)
- ◆詳細情報：製品詳細につきましては、製品データシートをご参照ください。
製品コードをクリックいただくと、製品データシートがご確認いただけます。
- ◆ご参考：HTR5A (5-hydroxytryptamine (serotonin) receptor 5A ; 5-ヒドロキシトリプタミン(セロトニン) 受容体5A) (5-HT5A, MGC138226, HTR5A)
HTR5A は、神経伝達物質セロトニンの受容体のひとつで、脳に発現しています。セロトニンはHTR5A を介して細胞内のカルシウム濃度調節することから、HTR5A は認知症や統合失調症といった中枢疾患に関与する可能性があります。

SSTR2 (somatostatin receptor 2 ; ソマトスタチン受容体2)

SSTR2 は、ソマトスタチンの受容体 SSTR1~5 のひとつで大脳と腎臓に発現しています。ソマトスタチンは、SSTR1~5 を介して、成長ホルモン、インスリン、グルカゴンなどの産生や分泌を抑制することから、糖尿病や、中枢神経系疾患関与することが示唆されています。

RXFP3 (relaxin receptor 3 ; リラクシン受容体3) (SALPR, RLN3R1, RXFP3, GPCR135, MGC141998, MGC142000, RXFP3)

RXFP3 は、リラクシン3の受容体で、ストレス調節ホルモン(CRF)を産生する脳の視床下部に発現しています。このことから、RXFP3 はストレス調節に関与することが示唆されています。

ADORA3 (adenosine A3 receptor ; アデノシンA3受容体) (A3AR, AD026, bA552M11.5, RP11-552M11.7, ADORA3)

ADORA3 は、アデノシンの受容体 A1~A3 のひとつで、心臓の心室細胞に発現しています。心筋虚血時に産生されたアデノシンは、ADORA1~A3 受容体を介して、虚血・再灌流障害を抑制する事が知られています。

以上

本件に関するお問い合わせ先：
株式会社トランスジェニック IR担当 TEL 03-5524-6152